

# 市長としゃべらんで

トーク  
企画



原井 敬 市長



井上 詩苑 さん  
鴨島図書館スタッフ

「市長としゃべらんで」第24回目の今回は、本の分類法「日本十進分類法（NDC）」の0類～9類を擬人化したオリジナルキャラクター「NDC男子」を考案した井上詩苑さん（鴨島図書館スタッフ）と原井市長とのトークセッションの様をお伝えします。



## 「NDC男子」を考案した 原井 敬 市長 × 井上 詩苑 さん

市長 なるほど。図書館の分類をキャラクターにするというのは面白い発想ですね。制作のきっかけは何だったのでしょうか。

井上 鴨島図書館では中高生の利用が多くて、自習で来てくれる子が多いんです。ただ、その一方で「本棚に行かない」という課題がありました。せっかく図書館に来てくれているので、本にも興味を持ってもらえませんか？

市長 確かに、テスト前などは席がいっぱいになるくらい利用されていますよね。ただ、本の貸し出しにはなかなかつながらにくいというのは、現場としても悩ましいところですね。

井上 そうなんです。もちろん勉強に来てくれるのはありがたいのですが、図書館には

勉強に役立つ本もたくさんありますし、そこにも目を向けてもらえたらと思っています。

### なぜ「NDC」 だったのか

市長 その中で、なぜNDCに着目されたのでしょうか。

井上 NDCを知っているのと、本がどこにあるのを見つ

「NDC男子」とは？  
キャラクターから  
広がる図書館の  
新しい入口

市長 本日はよろしくお願ひします。まずは、「NDC男子」とはどのようなものなのか、教えていただけますでしょうか。

井上 こちらこそよろしくお願ひします。「NDC男子」は、図書館で本を分類するときに使われている「日本十進分類法（NDC）」をキャラクターにしたものです。本は内容ごとに0類から9類までの番号で分類されているのですが、利用者の方には少し分かりにくい部分もあります。そこで、キャラクターを通じて、図書館や本の分類に親しみを持ってもらえたらと思い鴨島図書館での活動をきっかけに、個人として制作しました。

井上 はい。キャラクターがあることで、「この分類には

市長 確かに、数字だけでは少しとつきにくい印象がありますね。

井上 はい。キャラクターが



※「オリジナル」は、鴨島図書館において最初に公開されたことを指す表現です。  
出典（NDC男子）①あなたのモヤモヤ分類します！～お悩みはかもじま図書館へ～  
・舟崎泉美（作）、えん（絵・キャラクター原案）・岩崎書店

